

森林公園の平成21年度管理状況

施設所管課	観光交流局交流政策課
指定管理者	森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ 代表者 森林公園地域振興会 会長代行 矢田 征夫
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経営理念、行動指針」を策定し職員の意識を向上 来園者の満足を第一とした接遇研修を職員全員に実施 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートの実施(338件) HPにメールによる意見、問合せを受ける仕組みを加えた 園内の案内図をわかりやすいものに改善 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者へ双眼鏡の無料貸出し 雨天時にブルーシートの貸出し
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験教室等のイベントの開催(26回、参加人数908人) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校(小中高)等へ資料送付(遠足時期)(403校) イベント情報のPR(HP、町広報、新聞社、テレビ、公民館、ショッピングセンター、タウン誌等) プレミアムパスポート事業に参加 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 「森林公園活性化津幡町連携協議会(商工会、農協、津幡町)」を設置しイベントを開催 周辺住民と連携しグランドゴルフや祭りを開催 地元ボランティア団体と連携した展示ギャラリーを開催(12回、455日、23,605人) 地元ボランティア団体と環境美化の活動を実施
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用許可の件数((2)②参照) 使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> 清掃業務(常時実施) 各広場及び林道管理(各専門業者への委託) 保守点検(各専門業者への委託) 夜間警備(専門業者への委託) 小規模修繕(電気施設、建物、浄化槽、水道施設、空調施設、水路敷設、浴室水栓、案内板等)(35件)

(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害時における森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ対応マニュアル」を策定し、職員へ周知 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「森林公園管理受託業務共同企業体個人情報保護規程」に基づき管理 管理技術の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「公園管理運営士」資格を取得（0名→1名） ・ 「2級小型船舶操縦士」免許を取得（3名→4名） ・ 管理技術向上のため造園技術研修を実施（15名）
------------------	---

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H20年度 (参考)	H21年度	前年度 比	増減理由
入園者数（人）	162,562	168,607	104 %	イベント開催による利用者の増。

②使用許可等の状況

施設名	許可件数	不許可件数	不許可理由
インフォメーションセンター 学習ホール	90	0	
運動広場	58	0	
トンカ子館	3	0	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
インフォメーションセンター 学習ホール	51,040	292,780	39件：教育（学校）行事に利用
ボート乗り場	935,500		
炊飯広場	690,300		
フィールドアスレチック	624,490	56,200	プレミアムパスポート提示者
テニスコート	354,050		
コインロッカー	10,600		
ログハウス	4,795,720		
オートサイト	288,530		
テントサイト	105,530		
バーベキュー舎	208,800		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	115,016	人件費	73,416
利用料収入	8,065	光熱水費	9,959
その他収入	898	施設等管理費	32,650
		租税公課	3,363
		その他	4,264
合計	123,979	合計	123,652
収支差額	327		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成21年4月～平成22年3月実施 有効回答数338件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	45.2%	42.0%	10.9%	1.9%
施設の維持管理	30.5%	51.6%	14.9%	3.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成21年4月 ～平成22年3月	施設の位置がわかりにくい 歩道の階段が歩きにくい	案内板、標識の設置、補修（13箇所） 補修等に対応

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成21年4月	林道で焼け跡が見つかった	津幡警察署に連絡
平成21年6月	トイレで不審火が発生	津幡警察署に連絡 入り口に扉を設置し時間外は施錠 パトロールを強化（22:00～、4:00～）
平成21年11月	乗用車事故（ガードレール破損）	原因者が補修
平成22年3月	トイレで不審火が発生	津幡警察署に連絡 トイレの重点パトロールを実施

③その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・ 接遇研修を職員全員に行い、受付、案内等のサービス向上に努めている。 ・ 商工会等関係団体と連携した協議会を立上げ、イベントを充実や積極的な広報活動により、利用者数が増加している。（イベント数20回、参加者668人→26回908人）
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・ 施設の清掃、林道、広場の除草等は適期に行われているほか、専門業者へ保守点検を委託するなど適正な維持管理と修繕に努めている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・ 公園の管理技術向上のため造園技術研修を実施しており（15名）適切に管理が行われている。 ・ 「公園管理運営士」の資格を取得。 ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	・ 地元町役場や警察署との連携を密にし、防犯対策に尽力している。 ・ また親切で誠実な職員の接客態度は利用者からも評価されている。
総合評価	B	・ 接遇や技術研修を行い管理技術の向上に対する前向きな取組みが評価できる。また保育園児から高齢者まで広く地域の住民に親しまれる運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項